

様式第2 (第4条関係)

製造所

【 記載例 】

① 危険物貯蔵所設置許可申請書
取扱所

② 令和〇年XX月XX日			
③ いちき串木野市長 殿			
申請者			
④ 住所 <u>いちき串木野市昭和通り133-1 (電話〇〇-XXXX)</u>			
氏名 <u>●●株式会社 代表取締役 ○★★</u>			
⑤ 設置者	住所	いちき串木野市昭和通り133-1 電話〇〇-XXXX	
	氏名	●●株式会社 代表取締役 ○★★	
⑥ 設置場所		いちき串木野市大里〇〇	
⑦ 設置場所の地域別		防火地域別	用途地域別
		指定なし	その他の地域
⑧ 製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分 地下タンク貯蔵所
⑩ 危険物の類、品名（指定数量）、最大数量		第2石油類 軽油8000ℓ	指定数量の倍数 8倍
⑫ 位置、構造及び設備の基準に係る区分		令第13条 第2項 (規則 第 条 第 項)	
⑬ 位置、構造、設備の概要		別紙のとおり	
⑭ 危険物の貯蔵又は取扱方法の概要		別紙のとおり	
⑮ 着工予定期日		許可書交付後	完成予定期日 着工後〇〇日
⑯ その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		許可年月日	
		許可番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名（指定数量）の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に（ ）内に該当する指定数量を記載すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は（ ）内に記載すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

危険物等設置許可申請書記入要領及び記載例

- ① 申請に係る施設区分以外を二重線で抹消する。
- ② 申請日（申請書提出日）を記入する。
- ③ 宛先は、いちき串木野市長名を記入する。
- ④ 申請者欄の住所及び氏名は、設置者と同一とする。
法人にあっては、登記上の住所、社名、代表者氏名を記入する。
申請手続きを代理人が行う場合は、委任状が必要になります。
- ⑤ 設置者欄は、製造所等の設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。
設置者が法人の場合は、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地、電話番号を記入する。
- ⑥ 設置場所欄は、当該危険物施設を設置する所在地及び地番を記入し、移動タンク貯蔵所は常置場所を記入する。
- ⑦ 設置場所の地域別欄は、都市計画図等により確認し、記入する。
- ⑧ 製造所等の別欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑨ 貯蔵所又は取扱所の区分欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。
- ⑩ 危険物の類、品名、最大数量欄は、消防法別表に定める類、品名、最大数量を記入する。
- ⑪ 指定数量の倍数欄は、⑩の最大数量に対する指定数量の倍数を記入する。
- ⑫ 位置、構造及び設備の基準に係る区分欄は、申請製造所等に適用される危険物の規制に関する政令の条文を記入して、さらに危険物の規則に関する規制の適用条文の記載がさらに必要な場合は（ ）内に記入する。
- ⑬ 位置、構造、設備の概要欄は、危険物施設の形態を簡記する。
- ⑭ 危険物の貯蔵又は取扱方法の概要欄は、概要を簡記する。
- ⑮ 着工予定期日欄は、着工予定日を記入する。未定の場合は、「許可書交付後」、「許可後」等と記入する。完成予定期日欄は、完成予定日を記入する。未定の場合は、「着工日より〇日後」、「完成検査後」等と記入する。
- ⑯ その他必要な事項欄は、所管課から指示された事項を記入する。

※ 申請書には、製造所等の位置、構造又は設備に関する図面等を添付する。

- 1、付近見取図
- 2、敷地内見取図
- 3、設置に係る建築物その他の工作物及び機械器具、その他の設備の配置、構造及び概要
- 4、設置に係る電気設備、避雷設備並びに消火設備、警報設備及び避難設備の概要
- 5、構造設備明細書
- 6、工事工程表
- 7、工事期間中における安全対策
- 8、その他製造所等の区分に応じた書類等